



山形県感染症発生動向調査

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所)

TEL.023-627-1109, FAX023-641-7486

URL <http://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/>

平成28年第3週(1月18日~1月24日)

2016年1月26日 発行

<定点把握感染症>

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

※ :警報レベル

 :注意報レベル

疾患名	全国	山形県			村山地区			最上地区			置賜地区			庄内地区			累積(県)
	第2週	第2週	第3週	増減	第2週	第3週	増減	第2週	第3週	増減	第2週	第3週	増減	第2週	第3週	増減	
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)		(47)			(19)			(5)			(10)			(13)			
インフルエンザ	20369 4.11	113 2.35	376 8.00	▲	46 2.30	111 5.84	▲	10 2.00	91 18.20	▲	41 4.10	132 13.20	▲	16 1.23	42 3.23	▲	577
小児科定点 (定点医療機関数)		(29)			(12)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	2295 0.73	7 0.23	2 0.07	▼	2 0.15		▼	2 0.67		▽	3 0.50	2 0.33	▼				25
咽頭結膜熱	1124 0.36	17 0.57	11 0.38	▼	7 0.54	3 0.25	▼				3 0.50	2 0.33	▽	7 0.88	6 0.75	▽	53
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	7428 2.35	196 6.53	245 8.45	▲	71 5.46	102 8.50	▲	15 5.00	9 3.00	▽	75 12.50	87 14.50	▲	35 4.38	47 5.88	▲	577
感染性胃腸炎	24349 7.71	300 10.00	343 11.83	▲	116 8.92	116 9.67	▲	7 2.33	17 5.67	▲	109 18.17	104 17.33	▽	68 8.50	106 13.25	▲	979
水痘	1491 0.47	12 0.40	18 0.62	▲	6 0.46	13 1.08	▲	1 0.33	2 0.67	▲	2 0.33	2 0.33		3 0.38	1 0.13	▽	58
手足口病	129 0.04																1
伝染性紅斑	2542 0.8	78 2.60	98 3.38	▲	23 1.77	27 2.25	▲	3 1.00	3 1.00		1 0.17	3 0.50	▲	51 6.38	65 8.13	▲	272
突発性発しん	1432 0.45	14 0.47	16 0.55	▲	5 0.38	4 0.33	▼		2 0.67	▲	4 0.67	6 1.00	▲	5 0.63	4 0.50	▼	57
百日咳	37 0.01																
ヘルパンギーナ	65 0.02																
流行性耳下腺炎	2793 0.88	54 1.80	43 1.48	▼	17 1.31	5 0.42	▽	5 1.67	3 1.00	▽	23 3.83	22 3.67	▼	9 1.13	13 1.63	▲	172
眼科定点 (定点医療機関数)		(8)			(4)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	10 0.01																
流行性角結膜炎	504 0.73	3 0.38	1 0.13	▽	3 0.75	1 0.25	▽										7
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)			(4)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	86 0.18		1 0.10	▲		1 0.25	▲										1
クラミジア肺炎	13 0.03		1 0.10	▲		1 0.25	▲										2
マイコプラズマ肺炎	341 0.72	1 0.10	3 0.30	▲	1 0.25	1 0.25						1 0.50	▲		1 0.33	▲	7
細菌性髄膜炎	11 0.02																
無菌性髄膜炎	16 0.03																1

<全数把握感染症>

疾患名	類型	報告数				備考
		村山	最上	置賜	庄内	
結核	患者				1	
	感染症死亡疑い者の死体		1			検死CTにて診断
ウイルス性肝炎	患者				1	B型肝炎(ワクチン接種歴なし)
侵襲性肺炎球菌感染症	患者	2				ワクチン接種歴:なし1名、4回あり1名(小児)
梅毒	患者	1			1	

<通信欄>

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

<定点把握感染症 報告患者数 年齢別>

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
インフルエンザ		5	18	17	13	29	27	51	56	23	23	69	3	5	
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79	80歳～									合計
	16	5	6	7	1	2									376
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症		1					1								2
咽頭結膜熱		1	2	1	3	2	1	1							11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	6	16	16	34	31	27	29	24	22	35	2	2	245
感染性胃腸炎	1	21	77	34	24	29	20	21	20	13	16	52	5	10	343
水痘		1	3	1		3	1	4	4	1					18
手足口病															0
伝染性紅斑			2	6	13	19	16	12	10	6	10	2		2	98
突発性発しん	2	5	7	2											16
百日咳															0
ヘルパンギーナ															0
流行性耳下腺炎			2	3	11	4	4	7	5	2	1	3	1		43

<平成27年12月 月報>

2016年1月19日更新

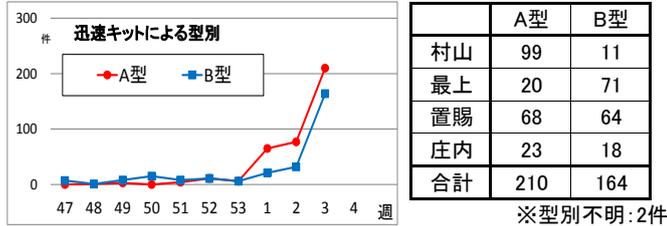
疾患名	山形県		村山地区		最上地区		置賜地区		庄内地区		累積(県) 1～12月
	11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月	
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数 22	12	7	4	3	5	4		8	3	222
	定点当り 2.20	1.20	1.75	1.00	3.00	5.00	2.00		2.67	1.00	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数 4	8		2	1	3	3	2		1	86
	定点当り 0.40	0.80		0.50	1.00	3.00	1.50	1.00		0.33	
尖圭コンジローマ	報告数 1	1		1	1						31
	定点当り 0.10	0.10		0.25	1.00						
淋菌感染症	報告数 1	2		1				1			25
	定点当り 0.10	0.20		0.25				0.50			
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数 7	2			2				5	2	60
	定点当り 0.70	0.20			2.00				1.67	0.67	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数 25	18	12	7	4	1	2	2	7	8	287
	定点当り 2.50	1.80	3.00	1.75	4.00	1.00	1.00	1.00	2.33	2.67	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数 1										3
	定点当り 0.10										

<トピックス>

【インフルエンザ情報】

今週、インフルエンザの定点当たり報告数が、最上地区と置賜地区で注意報レベルとなっています。(警報開始基準値:20人 警報終息基準値:10人 注意報基準値:10人)

1 迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数(第3週)



2 集団発生状況(県健康福祉企画課まとめ 第3週)

	保育所/ 認定児童 福祉施設	小学校	中学校	高校
村山地区	山形市	1		
	天童市	1		
	東根市	1		
	中山町	1		
最上地区	新庄市	1		1
	最上町	1		
	戸沢村		1	
置賜地区	米沢市	1		
	高島町	1	1	
	白鷹町		3	
庄内地区	酒田市	1		
	三川町	1		

3 インフルエンザウイルス分離状況(衛生研究所 1月20日現在)

今シーズンの県内の患者から、AH1pdm2009 6株、B型 11株が分離同定されています。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎情報】

今週、A群溶血性レンサ球菌感染症の定点当たり報告数が、村山地区と置賜地区で警報レベルを上回りました。

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
警報開始基準値:8人 警報終息基準値:4人
・第3週定点当たり報告数
村山:8.5人 最上:3.0人 置賜:14.5人 庄内:5.9人

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは

A群溶血性レンサ球菌による上気道の感染症です。

【症状】2～5日の潜伏期の後、突然の発熱(38℃以上)、咽頭発赤、莓舌(写真1)などの症状が現れます。通常、熱は3～5日以内に下がり、1週間以内に症状は改善します。治療は、抗菌剤が有効です。肺炎などの合併症を防ぐためにも、症状が改善しても医師に指示された期間薬を飲むことが大切です。

【感染経路と予防法】この病気は、患者の咳やくしゃみ等のしぶきに触れること等で感染しますので、一般的な予防対策(手洗いや咳エチケット等)が大切です。また、咽頭痛がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。



写真1:典型的な莓舌
(国立感染症研究所ホームページより)